

小谷場中だより

教育目標〈自主 協働 創造〉 校訓〈力の限り〉

川口市立小谷場中学校
〒333-0857
川口市大字小谷場1156番地
TEL 048(267)1055
FAX 048(267)1069
5月号 令和3年5月1日

今が旬の筍

校長 野本 慶人

最近、とても朝が清々しく気持ちよく感じます。気候のせいだけではありません。おそらく「爽やかなあいさつを人より先に」を実践している人が増えてきたのでしょう。私も最近油断していると生徒から先に気持ちよいあいさつをされてしまいます。これからもお互いに爽やかな雰囲気づくりを進めていきましょう。さらに、朝の登校指導をしてくださっている地域の方、また、ご近所の方に対しても君たちの爽やかなあいさつの輪を大きく拡げていきましょう。

あいさつが気持ちよくできる子は、この先の成長、活躍が楽しみでたまらなくなります。

先日、右のような写真の現場に遭遇しました。何だかわかりますか。アスファルトから突き出てきた「筍」です。心に刺さるような力強さと生命力を感じました。

今が旬の筍は、とても美味しいですね。たけのご飯や煮物等、季節感を味わえる食材の一つです。

さて、「筍[タケノコ]」という字は「旬[シュン]」に竹かんむりを付けたものです。何か関連があるのではないかと思います。

「旬」の意味には、①魚や野菜などの一番おいしいとき ②最も適した時機 ③十日間 とありました。①や②はよく使われていますが、③については、私にとって新発見でした。上旬、中旬、下旬と使われており、「十日間」の意味も納得いきます。タケノコは、芽が出てから十日ほどすると、筍は竹になってしまうことから、この字があてられたようです。

さて、学校では各教科の授業が始まりました。今、「主体的、対話的で深い学び」という学習が求められています。その説明を始めると長くなるのですが、大切なことは、「自分の考えをもつこと」であり、「仲間と話し合いながら」「自分の考えをさらに深めること」です。付け加えると、「自分にとって、何が問題になっているかを推論する力」「解決法を予測し、解決策の計画を立てる力」「このまま続けてよいか、変更、中止を柔軟に判断する力」を駆使しながら学習を進めることが重要であると言われております。

学習の進め方だけではなく、部活動、生徒会活動等、学校生活の現状を踏まえ、これからの計画を立てる時です。活動が開始されたばかりの今…。まさに今が「旬」です。

筍を見ていると力強いだけでなく、しなやかで柔軟な対応をしているように感じられます。

皆さんも立派な竹となれるよう、活動を進めてください。

各ご家庭でも新しい生活が始まり、生活ルーティーンも変わる時なのではないでしょうか。中学校生活で、いろいろなことに挑戦させ、頑張らせることは大いに結構だと思います。しかし、「すべてのことに一番になる」ことより、まずは「ひとつのことを頑張り抜く」ことが次へのステップとなるのではないのでしょうか。 伸びよ！輝け！小谷場の筍たち。

